

[特集]

需要拡大から需要“創出”へ!!

沸騰するライブ市場を取り込め
「ライブ好き女子」インタビュー
カラオケルームにおける「楽器演奏」需要の可能性
成長を続けるライブビューイング市場



[巻頭インタビュー]

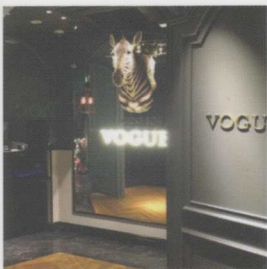
(株)第一興商 代表取締役社長 林 三郎氏
(株)エクシング 代表取締役社長 吉田 篤司氏

[TOPICS]

拡大するインバウンド需要を狙え

[特集関連企画]

居酒屋業態に学ぶ ——いかにアルコール需要を取り込むか



[話題の新施設]

日本初のハラール対応カラオケ施設
(株)コシダカが四谷三丁目にオープン審査機関の認証を得た
本格的な「ハラールメニュー」を
提供

(株)コシダカは、イスラム教の戒律に沿った「ハラール」に対応した飲食メニューを提供する日本初のカラオケ施設として「カラオケ本舗 まねきねこ 四谷三丁目店」を2014年12月25日にオープンした。

ムスリム（イスラム教徒）商圏からのインバウンド需要に対応し開発された施設は、地下鉄丸の内線・四谷三丁目駅から至近のビル2階に位置している。同フロアで営業を行っていたひとり専用カラ

オケ「ワンカラ 四谷三丁目店」をリニューアルしたもので、14室の規模を擁する。

ハラール対応のカラオケ施設の開業に当たり、ハラール審査機関であるマレーシアハラールコーポレーション(株) (MHC) から、店内で提供する飲食メニューに対して「ローカルハラール認証」を取得。提供するメニューはすべて、豚由来やアルコール由来の成分を使用しない、ハラール認証を受けた食材や、MHC が成分検査を行なった調味料を使用している。

また、提供メニューをすべてハラール対応とすることで、厨房や調理器具などもハラール専用としている。

メニューは20種類で、通常のカラオケ施設で人気のラーメンや焼きそば、から揚げ、ピザ、枝豆などの定番料理を、これまで通り日本の味付けで提供。また、ハラール対応のドリンクも9種類を用意している。

さらに、メニュー表には各料理の成分一覧を記載し、一覧は店舗のwebサイトでも公開するなど、ムスリムの利用客に安心・安全をアピール。

その一方で、一般の日本人客の利用も見込んでおり、「ノンハラールメニュー」として、イスラム教が禁じるアルコール類も揃えているが、厨房やグラス、持ち運ぶ





- ①「完全ハラール対応」のカラオケ施設として各種媒体で紹介され、SNSを中心にムスリムの利用者客への認知が進んでいる
- ②③④「まねきねこ」ブランドの特徴である明るく開放的なカラオケ空間を提供
- ⑤店舗の入口に「ハラール認証マーク」を掲げてアピール
- ⑥地下鉄・四谷三丁目駅から徒歩至近のビル2階に14室の規模で出店
- ⑦ラーメン、唐揚げ、フライドポテトなどのカラオケの人気メニューが「ハラールメニュー」として楽しめる。飲食需要が高くすでに新メニューの開発が進められている
- ⑧⑨ハラール対応フード20品、ドリンク9種を提供。メニュー表には各料理の成分一覧も記載されている
- ⑩⑪ハラール専用厨房とするとともに、グラスやメニューを持ち運ぶ盆なども徹底管理している
- ⑫ハラール審査機関であるマレーシアハラールコーポレーション(MHC)から、「ローカルハラール認証」を取得
- ⑬⑭施設内に約7㎡の礼拝スペースを設け、礼拝マットも用意している
- ⑮カラオケルーム内でもメッカの方位がわかるように配慮



お盆を分けるなど、MHCの管理・指導のもとに、オペレーションを徹底しスタッフ教育にも取り組んでいる。

このほか、施設内には同時に4人が利用できる約7㎡の礼拝スペースも設置。メッカの方位を示し、礼拝マットも用意している。

同施設では、立地する新宿・四谷三丁目周辺にはムスリムの滞在者が多いという事前調査から、インバウンドのムスリム利用とともに、在日のムスリム利用も想定。店舗入口にハラール認証マークを掲げるなど積極的なアピールによって、広域からの集客を図るとしており、断食(ラマダーン)明けのパーティプランや、年々増加傾向にあるイスラム国からの留学生を対象とした「ムスリム学割」など、さまざまな施策を行なっていくとしている。

オープン後は、SNSを中心にムスリムの利用者客への認知が進み、着実に集客は伸びている。

カラオケ業界にとってハラール対応は避けて通れないテーマ

日本の観光・レジャーマーケットにとって、年々増加するインバウンド需要の獲得は不可欠です。なかでもインドネシアなどムスリムの多い国からの観光客の増加は顕著といえ、そうした方々の“アフターセブン”の遊び場の提供ということが今後さらに求められています。

「KARAOKE(カラオケ)」はまさに世界に広がる日本の余暇文化であり、カラオケ業界にとって、こうした観光客はもとより、イスラム圏からの留学生なども含め、ムスリムの方々のカラオケ需要への対応は避けて通れないテーマだと思えます。

今回は当社にとって初の試みであり、数多くの試行錯誤を経てのオープンとなりました。今後は国内外のハラール市場の動向を見極めながら、状況に応じてハラールメニューを提供する店舗を増やす計画です。

また、昨年1月にシンガポールのカラオケ大手を買収しており、今後の東南アジアへの進出とともに、今回の店舗開発で得たハラールのノウハウを現地でも活用してまいります。



株コシダカ 代表取締役 腰高 博氏

企業概要

- 店舗名 ●カラオケ本舗 まねきねこ 四谷三丁目店
- 所在地 ●東京都新宿区左門町3-1 左門イレブンビル2F
- オープン ●2014年12月25日
- 連絡先 ●03-5315-4266
- ルーム数 ●14室(3人部屋13室、10人部屋1室)
- 延床面積 ●2133.58㎡(70.66坪)
- 飲食メニュー ●ハラール対応メニュー20品目、ドリンク9種を提供
- 利用料金 ●昼(9:00~18:00)150円/30分、夜(18:00~翌6:00)300円/30分
- URL ●<http://www.karaokebanekineko.jp/shop/kanto-area/tokyo/yotsuyasantyome.html>